

# Subagentsによる自動化

3つのエージェントで品質を安定化

# アジェンダ

1. Subagentsとは
2. 3つのエージェント
3. ワークフロー
4. まとめ

# Subagentsとは

役割を分担した専門エージェント

- 自然言語でトリガー
- 各エージェントが専門タスクを実行
- 品質が安定する

# create-agent

スライド作成を担当

- 下書きを読み込み
- Marp形式に変換
- 構成を自動決定

**トリガー:** 「スライドを作成して」

# review-agent

品質チェックを担当

- 構文チェック
- 文字数検証（タイトル30文字以内など）
- 改善提案を出力

**トリガー:** 「スライドをレビューして」

# build-agent

ビルドを担当

- HTML出力
- PDF出力
- エラーハンドリング

**トリガー:** 「スライドをビルドして」

# ワークフロー

「スライドを作成して」  
↓  
create-agent: 1\_input → 2\_slides  
↓  
「スライドをレビューして」  
↓  
review-agent: 検証・改善提案  
↓  
「スライドをビルドして」  
↓  
build-agent: 2\_slides → 3\_output

## まとめ

- 3つのエージェントで役割分担
- 自然言語でトリガー
- 品質が安定する



**ご清聴ありがとうございました**